

こんにちは
5月号

酒井まさえ



2024年5月15日 連絡先日本共産党杉並区議団控室 3312-2111 (2320) 区議会 3312-2610
sakaimasae.0507@gmail.com 090-9325-5676

です

第2回区議会臨時会 省エネ家電買換え促進助成等の補正予算 可決

補正予算(第2号)の概要

【7事業】

○定額減税調整給付事業 29億3084万円

・定額減税(所得税3万円、住民税1万円)しきれないと見込まれる方への調整給付に要する経費

○住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金支給事業 18億5380万円

・令和6年度に新たに住民税非課税となる世帯及び住民税均等割のみ課税となる世帯への給付に要する経費、上記の世帯へ児童1人当たり5万円の給付加算に要する経費

○予防接種 4441万2千円

・新型コロナワクチン予防接種後に死亡した区民へ、厚労省の予防接種健康被害救済制度による「死亡一時金、葬祭料」の認定を受けたことに伴う給付の経費

○杉並産エネルギーの創出と省エネルギーの推進 1億5063万1千円

省エネ家電買換え促進助成の実績増に伴う追加経費

○コミュニティふらっとの整備 370万円

コミュニティふらっと本天沼の追加の工事費

○杉並区教育委員会の運営 969万2千円

・いじめ問題対策委員を追加(5名→7名)し、その報酬等の経費に加え、報告書作成、ヒアリングに係る報酬及び旅費等の経費

○教育委員会事務局の庶務事務 74万4千円

・学校長等がいじめを含む学校運営に係る法律相談を弁護士に相談できる学校法律相談について、相談員の追加(3人→5人)に伴う経費

4月25日、第2回区議会臨時会が開催され、区長から提案された補正予算が可決成立しました。

低所得者への給付事業経費を計上

6月から定額減税(所得税3万円、住民税1万円)が実施されますが、国は、定額減税をしきれないと見込まれる方への調整給付及び新たな非課税世帯等へ給付事業を行います。今回の補正予算には、その費用が計上されました。財源は、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を充当します。

省エネ家電買換え促進助成を追加・いじめ対策強化に係る経費を計上

4月1日から申請が始まった「省エネ家電買換え促進助成」は反響が大きく、4月16日に申請額が予算額に達したことから、今回、追加の経費が計上されました。財源は「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の執行残1億5千万円余を活用します。このほか、いじめ対策の強化に係る教育関連経費、新型コロナワクチン接種後に死亡した区民への死亡一時金などが盛り込まれました。補正予算は総務財政委員会で審議され、本会議において可決・成立しました。

酒井まさえ地域 みんなのつどい 6月23日(日)

北部 午前10時~11時45分

場所 松ノ木2丁目第3アパート集会室
(松ノ木ふれあいの家横) 松ノ木2-14-3

南部 午後1時~2時45分

場所 永福和泉地域区民センター
第2集会室 和泉3-8-18



4月14日のつどい

■訂正とお詫び

杉並区議団ニュースNO430の記事中、陳情に対する各会派の賛否で、一部の会派の賛否に誤りがありました。深くお詫びし、以下のとおり訂正させていただきます。「①事実婚適用を求める陳情」の「革新」会派の賛否【誤】×(反対)→【正】○(賛成)

■表2. 陳情に対する各会派の賛否

- ①杉並区パートナーシップ制度へ事実婚カップルも適用を求める陳情
- ②杉並区議会が「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を提出することを要請する陳情

会派・人数	自無	共産	立憲	公明	無都	維無	生ネ	れ耕	安心	参政	革新	セン	緑グ	杉わ	共生	無
	10	6	6	6	4	4	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
①事実婚適用を求める陳情	全員退席	○	○	○	×	○3 議長1	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
②核禁止条約参加を求める陳情	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

・【賛否】○/賛成、×/反対、退/退席。陳情①について「自無」は10名全員が退席した。「無維」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明。【会派の正式名称】表1を参照のこと。

(仮称)デザイン会議 はじまりの会 が開催されます

6月2日(日)13時~16時

場所 阿佐ヶ谷中学校 体育館

133号線計画地のみなさんの思いをつたえましょう!

(仮称)デザイン会議は、昨年度行われた都市計画道路についての区長と区民の対話集会「さとことブレスト」を引き継ぎ、参加者や地域住民が主体となって、区とともにまちづくりについて考える集まりです。今回開催される会は、皆さんの思いを共有し、今後の会議の進め方や取り組みたいことを一緒に考えるものです。ぜひご参加ください！参加には申し込みが必要です。申し込み締め切り日は5月17日ですが、定員に達しない場合は受けつけるとのことです。電話でお問い合わせください。



【申込ページ】⇒
(区 HP より)



【はがきの申込】

- ・氏定員名、住所、電話番号
- ・参加希望地域(西荻窪、高円寺、南阿佐ヶ谷)
- ・発言希望の有無

宛先・問い合わせ先

杉並区都市整備部市街地整備課沿道のまちデザイン係
杉並区阿佐ヶ谷南1-15-1 ☎03-3312-2111 (内線3305)

杉並区気候区民会議 開催 (2024年3月から開催、国内で15番目)

話し合っ「区民と区政つなぐ」

気候区民会議の目的は、「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、区民の参画による気候変動対策を推進し、一人ひとりが当事者意識をもって具体的な行動につなげていくことです。

杉並区では、これまで2回取り組まれ、16~70歳の区民77人が、課題や対策を学び、意見交換し区への提案をまとめます。(3月~8月)

気候危機の現状を学ぼう

1回目は3月20日、2回目は4月20日で、学習が中心となりました。

「気候危機の現状と区民の役割」について専門家から講義があり、テーマ別に、エネルギー、循環型社会、みどり、交通の学習をしました。

参加者からは、「日々、意識して粘り強く取り組むことが大事だと思った。市民、行政、経済をつなぐ意見を出していきたい(30代の女性)」「杉並区が行っている『落ち葉感謝祭』の取り組みはいいね」「グリーンインフラの雨庭は難しいが、プランターでもいいと聞いたのでやってみる」などの意見が出されました。

私は、傍聴し参加者の熱意を感じました。区民の皆さんも、事前に申し込みをすれば傍聴ができます。ぜひおすすめします。

健康の話 膝の痛みについて

5月になりました。気温の変化はありますが、新緑の過ぎやすい季節となりました。

お散歩するには良い季節ですが、「膝が痛いので歩くことが苦手になった」と話している方が周りにはいます。

今週は、「膝の痛み」についてお話します。「膝の痛み」とは、膝の関節やその周囲が痛むことを指します。年齢や発症原因によりさまざまです。

① 老化で軟骨がすり減ることにより、日常生活の中で動作時に「ズキン」と痛むことが多くなります。(変形性膝関節症など)

② 関節炎などの炎症を伴う膝の痛み。動作時だけではなく安静時にも「ズキズキ」痛みます。

③ スポーツの怪我などで靭帯が損傷した場合。痛みと膝が外れるような不安定な感覚を伴います。

④ 子どもの場合は、成長の過程で生じる「成長痛」で、夕方から夜に膝全体の痛みが生じたりします。

いずれにしても、整形外科医の診察をお勧めします。

変形性膝関節症の場合、痛みを柔らげるために、体操やストレッチをお勧めします。

椅子に座り、片足づつ足を伸ばす運動やスクワットなどがいいと思います。大腿四頭筋を鍛えることが、「膝の痛み」を和らげることになります。

なお、個人差がありますので、主治医と相談しながら行ってください。

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください。

